

京都大学大学院社会基盤工学専攻 修士論文概要のサンプル(和文論文題目)

English title of your master's thesis should be written in this area

著者名*

Author's name in English

*〇〇講座 〇〇分野

Abstract of the master's thesis should be put in this area. Abstract should be written in English with approximately 150 words. Only one paragraph is allowed without paragraph indent. Font style and size, and other formats should follow this example as much as possible. The side margins are about 17mm from the margin of the main document body.

Key Words: put, about, Four, key words

1. 修士論文概要の記述方法

1.1 概要

修士論文概要をここに書かれた要領に従って作成してください。この論文概要は、審査発表会までに用意して、発表前に聴講者に配布する必要があります。審査発表会および審査終了後、書き直しなどの指摘事項があれば修正を加えて、指定された期日までに他の資料とともに地球系事務へ提出してください。

この論文概要は社会基盤工学専攻でまとめられ、全ての著者と関連する教員に配布される予定です。

1.2 記述方法

本文は2段組とし、文字のフォント、文字数、行数、紙面の余白等はこの例にできるだけ近いものとしてください。最終原稿はA4用紙に片面印刷して提出します。原稿はモノクロのレーザープリンタで出力してください。概要集は白黒印刷となります。

(1) ページ数

ページ数は全4ページです。紙面下端に1から始まる連続したページ番号を付してください。

(2) 言語

使用する言語は日本語か英語とします。英語を使用する場合でも、上端左の「修士論文概要(〇年〇月)」と上端右の「京都大学工学研究科社会基盤工学専攻」の部分は日本語の表記に統一してください。

(3) タイトル

修論和文題目を例のように書き、その下に英文題目を記入してください。外国語で修士論文を書いた場合は、論文目録に併記された和文題目を記述してください。

(4) 著者名、所属講座

著者名を和文、英文で順に記述してください。和文著者名が無い場合は英文のみで結構です。その下に該当する所属講座名、分野名等を記述してください。論文概要を英文で書くときは、これらも英文表記とします。

(5) アブストラクト、キーワード

英文アブストラクトを約150 wordsで記述してください。左右のマージンは本文から約17mm取ってください。その下に、4語程度の英文キーワードを記してください。

(6) 節見出し、深さ

節見出しについては、この例に従い、3段までの深さとしてください。

(7) 数式

数式は以下のようにセンタリングし、出現順に通し番号を付けます。参照は式(1) (あるいはEq. (1)) のようにします。

$$u = u_n + u_t \quad (1)$$

(8) 図表

図番号を出現順に付け、図-1 (あるいはFig. 1) のように引用します。表はキャプションを上につけ、他は図と同様にします。

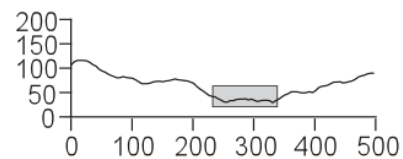


図-1 図表のキャプションは本文と同じ言語とします

(9) 参考文献、謝辞、その他

参考文献はこのように引用します¹⁾。専攻内の教員に対する謝辞は不要です。末尾に下の例のように指導教員名を書いてください。

参考文献

1) 教務太郎：京都大学大学院社会基盤工学専攻修士論文概要のサンプル，2009。

修士論文指導教員

〇〇教授、〇〇准教授、〇〇助教